



社員旅行
(撮影 志保)

二念を継ぐなれ…

皆さまこんにちは、宇久田秀雄です。近年での「働く時間」について皆さまはどのような印象をお持ちでしょうか…？ 総務省の労働力調査によれば、日本の就業者の労働時間は年々短くなる傾向で、平均週間就業時間では 2000 年は 42.7 時間、2012 年に 40.1 時間、2024 年には 36.3 時間となっていてこの四半世紀で 15% も減っていることになります。

一方で経営者の働く時間については統計がないのですが、大同生命保険のアンケート調査では、短くなつたが 22%、長くなつたが 8%、変わらないが 70%となつていて、多少短くなっていることがうかがえます。

経営者や社員の働く時間が短くなつて、中小企業の業績はどうのように変化しているのでしょうか…。働く時間と業績との相関関係は本来あるはずですので、普通であれば働く時間が短ければ業績は落ちることになります。業績の推移については業種や地域、規模感での違いは当然にあるはずで、また景気や物価の動向にもよりますので一概には言えません。しかしながら中小企業庁の統計ではこの 25 年間では売上・経常利益ともに微増のことです。つまり働く時間は短くなっているけど、業績は落ちていないことになります。

これはどういうことでしょうか…？

働く時間が短くとも業績が落ちない理由を考えますと、この 25 年の間に IT 技術の発展などがあって業務の効率化が図られたことは言えると思います。またコンプライアンスの要請から企業が強制的に就労時間を短くしている現実もございます。

この理由の後者、つまり「強制的に就労時間を短くする」というケースでは、短い時間に業務を詰め込むことになりますので精神的な負担も心配になるところですが、近年では経営者・就労者ともに効率性を意識し工夫していくことが自然となされているケースが増えているようにも思います。また時短は効率性のみならず業務へ集中することも大切ですね。二念を継ぐことなく業務に集中することは手元にスマホがある昨今難しいことのように思いますが、集中すべきときは集中して良い成果を上げられることは大変に望ましいことだと思います。私自身、業務中でもスマホがブルっとなりますとそちらに気がとられてしまうことが多いです。二念を継ぐことなく業務に集中して効率的に遂行できるよう努めたいと思う一方、雑談も大事と思う今日この頃…。

皆さま年末で気忙しくなつてしまいりましたが、2025 年の締めくくり、元気に過ごしてまいりましょう。

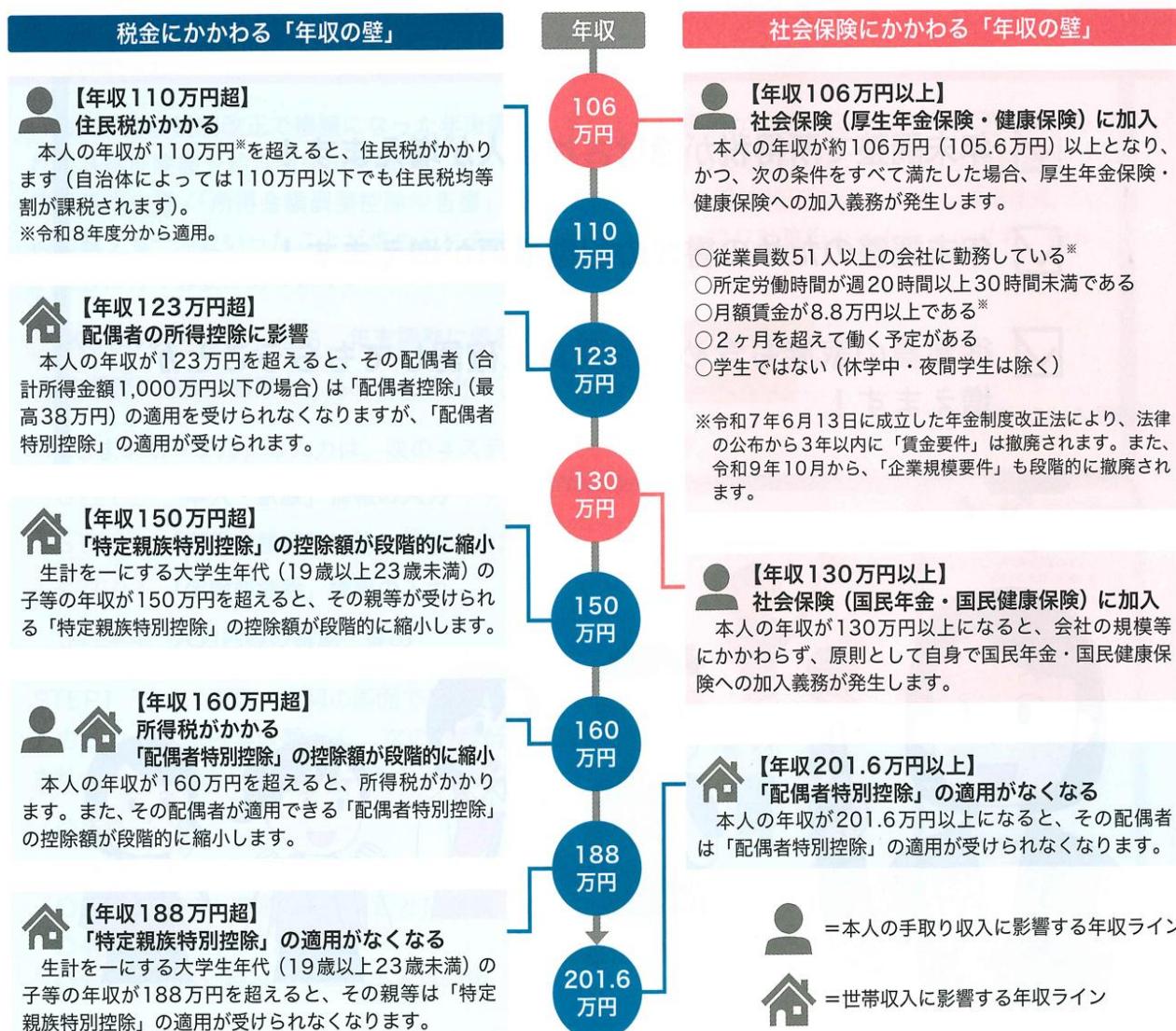
(宇久田秀雄)

ややこしい年収の壁について

令和7年度税制改正で私たちにとって身近であり、収入の増減につながる所得税の基礎控除についての見直しが行われ、いわゆる『103万円の壁』が『160万円の壁』へと引き上げされました。また、基礎控除の改正に伴い、扶養控除や配偶者控除の所得要件も改正され、これにより扶養親族や配偶者控除については、給与収入『123万円』まで控除対象とできるようになりました(配偶者特別控除の適用はありません)。見直しにより、税金の負担が減る人も増え、年末調整においても所得税の還付額が増えると見込まれています。

また、『特定親族特別控除』が創設されました。大学生時代(19歳以上23歳未満)の子等いる親等の税負担が軽減するしくみです。この場合、生計を一にする大学生の年収が150万円まで63万円の控除を適用でき、188万円までは特定親族特別控除の適用が受けれます。ただ、社会保険の年収の壁があるので、実際は注意が必要です。具体的には、年収が106万円を超えると社会保険の扶養から外れる場合もあり、国民年金・健康保険への加入が必要になります。また、年収が130万円を超えると社会保険への加入義務が発生します。

なかなかややこしいのが現状ですが、下記に2種類の年収の壁、『税制上の壁』と『社会保険の上の壁』を確認できます。年末調整、また来年の収入の計算の参考にしてください。



新入社員紹介

このたび宇久田秀雄税理士事務所に入社いたしました、田平一馬(たひら かずま)と申します。



高校卒業後、輸入車ディーラーで10年ほど営業を経験した後、同会社を設立し広告や運送の仕事に携わっておりました。

会計の仕事に関しては未経験で現在勉強中でございます。

趣味は乗馬とギターです。

特に乗馬は父が競馬関係者だったこともあり、小学一年生の頃から習っておりまして当時は騎手になるのが夢でした。

現在も休日は自分の子ども二人と乗馬をしたり、スタジオを借りてバンドみたいな事をしたりしております。

今後は少しでも早く皆様のお役に立てるようになりたいと思っております。

これからどうぞよろしくお願ひいたします。

(田平)

社員旅行レポート（築地・お台場）

日帰りで「築地」「お台場」を巡ってきました。移動中のバスから和やかな空気でリフレッシュできました。



◎築地場外市場での散策

築地場外市場では、グループに分かれて食べ歩きや散策を楽しみました。海鮮や卵焼き、スイーツなど両手いっぱいにお買い物する人もいました。外国人観光客も多く、市場の活気と地域文化を体感できました。昼食は人気店で新鮮なお寿司をいただきました。

◎日本科学未来館の見学

午後はお台場へ。日本科学未来館では、最新の科学技術や未来社会に関する展示を見学しました。宇宙・AI・環境など多彩なテーマに触れ、社員同士で意見交換する姿が見られました。展示も豊富で、それぞれが興味深く学ぶことができました。



◎お台場での「HADO」体験

さらに、お台場で「HADO(ハドー)」を体験しました。HADOは、AR(拡張現実)技術を使った次世代スポーツで、体験してみると、ARならではの迫力に驚きました。撃って避けて、想像以上に全身を使い、仲間と協力して盛り上がりました。短時間でも夢中になれる体験でした。



今回の社員旅行では、築地での食体験、科学未来館での学び、AR体験と、バラエティに富んだ一日を過ごすことができました。

また、社員同士が自然と会話できる機会となり、社内の一體感が高まりました。

この旅行を企画・運営してくださった幹事の皆様に心より感謝申し上げます。

(渡部 時基)

11月休日ハイライト



新たに青木家の家族になりました！

フクロモモンガの《メメ》です！

臆病な性格で、おうちに慣れるまで時間がかかりそう…

頭を撫でられるのと、マシュマロが大好き！

皆様威嚇の鳴き声ってご存じですか…？

両手を挙げて、ギコギコ鳴くんですよ！

嬉しい時はプクプクッ！

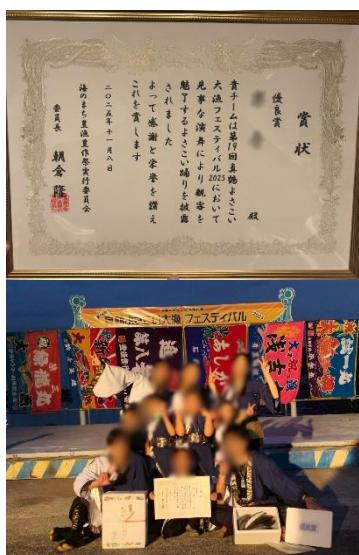
山梨ヘツーリング

山梨に6時半集合だったので真っ暗な高速道路で体が震える寒さでした…

カートサーキットは初体験！

スピードに飢えた方オススメです！

みんなで大クラッシュ！膝に大きな痣ができました。



真鶴町でよさこいのイベント！

2年間踊り続けてきた今作はこのイベントで最後の演舞…

最後に賞状をいただくことができました！

賞品で魚と蜜柑をいただきました！美味しかった…

少人数チームですが、頑張って踊っております！

右の写真は我が息子ですが、身長の2倍以上の旗を振ってます。

(青木)



所長・職員一同、みなさまからのご意見・ご感想をお待ちしております。

発行・編集 宇久田秀雄税理士事務所/株経営センターグロウ

〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町 1-1-2 クロスポイント湘南 6F

TEL 0466(36)0627 / FAX 0466(33)4892



●年末年始の休業日のお知らせ●

2025年12月27日(土)～2026年1月4日(日)



新年は1月5日(月)より営業を開始いたします。

